

アゼルバイジャンを紹介

石井兄弟社長 ガイドブック4 発刊

日本人のあまり行かない世界のセレブ・リゾートのガイドブックを出版している石井兄弟社（東京）社長の石井至氏がこのほど、同シリーズの第4弾となる「ゾルゲ・キャビア・アゼルバイジャン」（税別1000円）を発刊した。

アゼルバイジャンは、コーカサス地方に位置する旧ソビエト連邦の共和国。ロシア、グルジア、アルメニア、イランと国境を接し、

東はカスピ海に面する。旧ソ連邦に属していただけに、日本人にはあまりなじ



アゼルバイジャンを紹介したリゾート本

みはないが、世界有数の産油国で、かのノーベル賞を創設したアルフレッド・ノーベル（ブラノーベル社）の繁栄の礎を築いた地。ゾルゲは、アゼルバイジャンのバクー郊外で出生、第2次世界大戦中に日本で活動した旧ソ連のスパイ。1941年10月に国防保安法・治安維持法違反で逮捕され、巣鴨拘置所で処刑された。また、キャビアは世界三大珍味に称されるぜいたくな味覚。カスピ海沿岸に位置する同国はキャビアの主産地の一つで、国民は「世界一、おいしい」と自

負している。英国が占領した後、旧ソ連が進攻し、国政は列強に翻弄されたが、一方で7世紀に建設された故宮のオーロルド・バクーはユネスコの世界遺産に指定されている。石畳に敷き詰められたノスタルジックな街並みと、オイルマネーで光り輝く摩天楼が建ち並ぶ都心の風景など、ロシアと欧州のはざままで栄枯盛衰を繰り広げた異文化の交差点のような国を伝統料理の「クダツプ」（野菜クレープ）や「ケバブ」（肉料理）とともに紹介している。

（遠山美季男）



た」と振り返った。その上で「台湾をはじめアジア各

会28日午前10時、釧路町桂木5の清華堂桂木ホール開

掲載

※

（略）
通巻
施主

悠美
ルコ
高
し・
7時
南1
次男
原怡
長）
中
・さ
東8
時團
のも
園長